



▲もしもに備え、消火器を使った初期消火訓練を実施

## 火 津山町柳津「福田寺」で津山町文化財防災訓練

### 災から文化財を守ろう

第58回文化財防火デーに伴い1月29日、津山町柳津の福田寺で防災訓練が開催されました。訓練では柳津平形地内の山林から出火し、強風にあおられ西側の福田寺本堂および庫裡に延焼する恐れがあると想定し、119番通報・初期消火の訓練のほか、寺の重要物品を安全な場所へと搬送する訓練を行いました。また、訓練終了後には、火災防ぎょ活動中の負傷者の発生を想定した応急手当講習も行われました。参加した住民は訓練を通し、貴重な文化財を火災から守るための防火意識を高めました。

## 冬 南方で交通安全餅餅キャンペーン

### 道の安全運転を呼び掛ける

積雪や凍結などによりスリップ事故が多くなる冬の交通安全を願い2月12日、登米みなみ商工会南方支所前の交差点で、南方地区交通安全指導隊と佐沼地区交通安全協会南方支部が交通安全餅餅キャンペーンを実施しました。これは、「冬道の安全運転1・2・3運動」を啓発することを目的に実施しているもので「気もちにゆとりをもちましよう」のテーマにかけて、「ニンジン・カボチャ・ホウレン草」を混ぜ込み、信号機と同じ「赤・黄・青」の3色に加工した餅を配布し、安全運転を呼び掛けました。



▲「赤・黄・青」3色の餅をドライバーに配り交通安全をPR

## 地 米谷工業高等学校生徒がテクノボランティア

### 地域の皆さんに感謝を込めて

米谷工業高等学校の電気システム科と自動車科の3年生が地域のお宅を訪問し、自動車の基本点検や照明設備点検などをする「卒業記念感謝テクノボランティア」が2月15日に開催されました。当日は、生徒たちがこれまでお世話になった米谷城内地区のお宅に出向き、一軒一軒丁寧に感謝の気持ちを込め、3年間で身に付けた専門的な技術と資格を生かした点検作業を行いました。この奉仕作業に、訪問先の住民からは「ありがとう。卒業後も頑張る」などとお礼と温かい励ましの言葉が送られていました。



▲生徒たちが地区のお宅を訪問し、ボランティアで点検作業などを実施



▲各クラスとも、インストラクターから指導を受けてレベルアップ

## 白 迫青年セミナー「スノーボード教室」

### 銀の世界で交流を深める

迫町内で活動する青年を対象に、スポーツを通して若者の交流と親睦を深めることを目的とした青年セミナー「スノーボード教室」が1月29日、岩手県夏油高原スキー場で開催されました。教室には、一般申込者や迫町青年会員など総勢35人が参加しました。教室では、初心者から上級者まで4つのクラスに別れ、滑走の基礎やリフトの乗り方、山頂付近の深雪の滑り方などインストラクターから指導を受けました。また、帰りのバス車中も終始にぎやかムードで、お互いに交流を深めた教室となりました。

## 心 米山で平成23年度こころの健康づくり研修会

### 心の健康について考える

吉田公民館において1月19日、米山総合支所市民課健康づくり係と吉田コミュニティー運営協議会の共催による「こころの健康づくり研修会」が開催されました。研修会では、東北会病院の大和田精神保健福祉士の進行のもと「アルコールとギャンブルの『依存症』～回復者と家族の思い～」と題した講話が行われました。講話では、依存症から回復した人やその家族から、依存状況や回復までの経過、家族が苦労した話など、それぞれの立場での具体的な体験談が話され、参加した皆さんは熱心に聞いていました。



▲依存症についてさまざまな観点から、体験談が語られました

## 磨 石越で第59回石越町剣道大会

### 磨かれた技と精神を競い合う

剣道競技の普及と青少年の健全育成を目的に「第59回石越町剣道大会」(石越町剣道協会主催)が1月29日、石越公民館を会場に開催され、石越地区の小学1年生から66歳までの約50人の愛好家が出場しました。当日は、小学生の新入部員による基本打ちから始まり、2組に分かれた紅白戦や、世代を超えたトーナメント戦が行われ、各選手とも今年の一戦を目指し気迫のこもった試合が行われました。出場した選手は、日ごろの練習で培った技と気迫をぶつけ合い、真剣勝負ながらも試合を楽しみました。



▲各試合では、気迫のこもった掛け声が会場に響き渡りました